

ふれあい相談

長く不登校を続けている中学生の息子に「千年に一度の震災のとき、いつまで不登校を続けるのか。いいかげんにしなさい」と叱りましたら、息子は「そうだと思う。でも長く休み過ぎたから…」と弱々しくつぶやきました。ちょっと押ししてもいいのでしょうか。(福島市・母親)

不登校の息子 ちょっと押ししても…

不登校の子どもたちが震災と原発事故を自らの切実な人生上の問題と捉え、再登校を果たしているという報告を聞いています。「こんなひどい災害のときに学校を休んでいいのかわからないか」「もう一度学校へ行ってしっかりした将来を築こう」「人のためになる仕事に就けるようにしましょう」などの思いがあるようです。

親子で話して

十六日午後一時半から福島市保健福祉センターで、

不登校問題に悩む親のための学習会が開かれます。私が不登校問題の解決に向けた手

だてを説明します。参加無料で、事前申し込みは不要。問い合わせは学童保育すばるわ

学校心理士

臨床心理士

海野 和夫

24(558)6556(平日午後のみ)。